

学校のきまり

R7.4 滝川小学校生活指導部

●廊下階段 みんなが安全に気持ちよく校内を移動するためのルール

- ・安全に気をつけて右側を歩く
- ・教室移動など、大勢で歩くときは静かに2列で並んで歩く
- ・特別な事情があってエレベーターを使用したいときは先生に言って一緒に乗せてもらう

●休み時間の過ごし方 みんなが安全に楽しむためのルール

- ・遊ぶ前に次の授業の用意やトイレを済ませておく
- ・運動場か教室で安全に気をつけて過ごす(トイレ・廊下・階段・校舎裏・体育倉庫裏は遊び場所ではない)
- ・運動場では黄帽をかぶり、教室に戻る前に手を洗う
- ・ボールは決められた時間に決められた場所で使ってよい ※ボールは蹴らない
- ・雨が降っているときや赤コーンが出ているときは校舎内で過ごす
- ※教室に掲示してある「運動場使用のルール」も守る

●登下校 安全に登下校するためのルール

- ・登校は分団班で8時10分～20分に学校に着くように集団登校する(決められた道で登下校する)
- ・交通ルールを守ってまわりをよく見て安全に歩くようにする
- ・歩道や白線(路側帯)の内側を通って自動車や自転車、他の歩行者に気を付ける
- ・2列を基本として広がらないように気を付ける
- ・黄帽を正しくかぶる
- ・傘は正門の左右のスロープのところで、周りの人や物に気をつけて静かに閉じる(水しぶきをとばさない)

●美しい学校 みんなで使う学校を大切にするためのルール

- ・校舎や学校のものを美しく大切に使うように心がける
- ・靴底や汚れた手で壁を汚さないようにする
- ・給食を運ぶとき、汁などをこぼしてしまったときは、濡れ雑巾でふき取る
- ・運動場から校舎内に戻るときは、靴底をブラシマットでこすってから入るようにする
- ・校舎や学校のものを汚してしまったときは きれいにする 壊したときは先生に知らせる

●安全 安全・安心のためのルール

- ・放送の合図やインターホンの呼び出し音が鳴ったらすぐに会話をやめて静かにする
- ・窓から身を乗り出さないようにする
- ・様子が普段と違うと気づいたときはすぐに先生に知らせる
- ・登校したら、下校時間まで先生の許可なく校舎から出ない(早退は学校内で先生から保護者に引き渡し)
- ・下校後、学校に忘れ物をしたことに気づいても学校に取りに戻らない
(どうしても必要な場合は、学校に電話をしてから家人と一緒に来る)
- ・放課後や休日に子どもだけで校区(地域)のそと(梅田・京橋・U.S.Jなど)に遊びに行かない
- ・「周りの人が困ること」「危険なこと」にならないかを考えて行動する

ルールを守ることがむずかしい特別な事情がある場合は、先生に相談しましょう

※事情により先生と話し合って特別なルールで学校生活を送る児童もいます。理解と尊重をお願いします。

●服装(標準服) 安全・清潔・健康・時と場に応じた服装のためのルール

- ふだん 上 …標準服のカッターシャツ(無地の白ポロシャツでも可)、標準服の上着
※上着の下にベストやセーターをきてもよい。色は黒・紺・灰で上着からそでやすそがはみ出ないサイズのもの
下 …標準服のズボンかスカート
靴下…白。黒や紺色でもよい
名札…学校の中では、左胸に校章のついた名札をつけ、下校前には必ず
上着を脱ぐときは、外側になる服(ベストやシャツ)に名札を付け替える

- 登下校
- ・気温にあわせて手袋・マフラーをしてもよい(安全には十分に気をつける)
 - ・体調により、ジャンパーを着用したり、使い捨てカイロを持ってきたりするときは、おうちの方に連絡帳に書いてもらう
 - ・登下校時は、標準服が一番外側になるようにして(ベストやセーターが外側にならないようにして)黄帽をかぶる

- くつ
- 着脱しやすく動きやすいもの
 - ・下靴の色は白が望ましいが、ファッショニ性の強いものでなければよい
 - ・校舎内は上靴、体育館(講堂)は体育館シューズ
 - ・上靴は毎週末、体育館シューズは学期末に持ち帰り、清潔を保つ

- 式のとき 標準服の上着(1学期終業式と2学期始業式は上着不要)、白い靴下

- 髪型
- 髪型について特に決まりはないが次の点に気を付ける
 - ・帽子(黄帽・赤白帽・白衣帽・水泳帽)を正しくかぶれるようにする
 - ・マット運動や火を使う実験・実習など、多様な学習活動に対応できるように気を付ける
 - ・学習・学校生活の妨げになるような髪飾りをつけない
 - ・清潔と健康に気を付けて、髪を染めないようにする

- 体育
- 標準服の体操服(寒い季節は、ウォーミングアップ終了までは上着かセーターを着てもよい)
 - ※名札は安全のために外すこと

体操服の下に肌着を着てもよいが、体育後に着替えられるように替えの物を用意する

- その他
- ・肌着が外から見えないようにする
 - ・衣替えの期間は決まっていない
 - ・身だしなみは安全や清潔に気を付けて、学習や学校生活に不要なものをつけないようにする

●持ち物

落ち着いて学習するためのルール

- ・学校生活で必要なもののみを持ってくる。不要なものは持ってこない
- ・持ち物には必ずはっきりと名前を書くようにする
- ・ペンは学年に応じて最小限にする(シャープペンは持ってこない)
- ・水筒の中身はお茶か白湯のみで、他人にあげない・もらわない
- ・図書館にあるような本であれば、休み時間用に2冊まで持ってきててもよい